

授業科目名・形態	高齢者と健康	講義	必修・選択の別	選 択
担当者氏名	中里 操	開講期	2年前期	単位数 2

【授業の主題】

発達過程における身体的・心理的・社会的変化や老化が、生活に及ぼす影響を理解し、ライフサイクルの特徴に応じた生活支援をするために必要な知識を習得する。

【到達目標】

1. 人間の成長と発達の基本的な考え方を踏まえ、ライフサイクルの各期（乳幼児期・学童期・青年期・成人期・老年期）における身体的・心理的・社会的特徴と発達課題及び特徴的な疾病について理解する。
2. 老化に伴う身体的・心理的・社会的な変化や、高齢者に多く見られる疾病と生活への影響、健康の維持増進を含めた生活を支援するための基礎的な知識を習得する。

【授業計画・内容】

- 第1回 人間の成長・発達の考え方
- 第2回 成長発達の原則と影響する要因
- 第3回 発達理論、発達段階（乳幼児期・学童期・青年期・成人期・老年期）と発達課題
- 第5回 身体的機能の成長と発達
- 第6回 心理的機能の発達
- 第7回 社会的機能の発達
- 第8回 高齢期と老化
- 第9回 老年期の発達課題と、今日的課題
- 第10回 老化に伴う心と体の変化と生活への影響
- 第11回 老化に伴う心理的な変化と生活への影響
- 第12回 老化に伴う社会的な変化と生活への影響
- 第13回 健康長寿に向けての健康
- 第14回 高齢者に多い疾患・症状と生活上の留意点
- 第15回 保険医療職との連携

【授業実施方法】

基本的には講義形式で行う

【授業準備】

【主な関連する科目】

【教科書等】

最新 介護福祉士養成講座 【12】『発達と老化の理解』 中央法規出版

【参考文献】

【成績評価方法】

授業への取り組み姿勢 10%、提出レポート 30%、期末試験の成績 60%の総合評価とする。

【学生へのメッセージ】

高齢期を健康な状態で迎え、「ぽっくり信仰」に頼ることなく、健康なラストシーンを迎えるためにも、基礎知識を学び、メンテナンス技術をしっかり身につけ、福祉の実践で生かしてください。